



WMゲームズがやって来る！！
(※日本オリエンテーリング協会 HP から)



福祉村「やすらぎの森」へのアクセス道

令和9年待ちに待った2027ワールドマスタースゲームズ関西オリエンテーリング大会が開催される



WMゲームズでレガシーを 観光・教育に活かします

- ① 準備の進捗状況は
② 町として期待するもの
③ レガシーとしてどう活かすか

観光産業、こどもたち

町長

① 宿泊施設でWiFi、カード決済、散策マップやクーポン券で受け入れ準備をしています。

町長

② 多数の外国

教育長

多くの町民の皆様が競技に参加し、スポーツの楽しさを実感し、町の活性化につながることを期待します。

町長

③ 大会を契機に京阪神地区大学の合



宿の誘致を図ります。
教育長 こども達が世界のトップ選手の技術、姿勢に直接触れることで豊かな人間性の育成につながると思っています。

町福祉課から、障害者グループホームを令和9年度から、福祉村「やすらぎの森」に移転整備を行うと発表があった。



福祉村「やすらぎの森」機能集積は!! 多くの施設の集積は予定していません

- 今回の説明は福祉施設の機能集積拠点としての位置づけと考えるが。
① 今後の施設集積計画は。
② アクセス道路の現状、課題、整備計画は。
③ 付帯設備として駐車場、調整池、児童公園等の整備計画は。以上を伺う。

町長

① 施設の集約化については現時点では

町長

予定していません。

町長

② 福祉村へのアクセス道として、町道の3路線が主に利用されていますが、すれ違いの困難さや農繁期は慎重に通行しなければならぬ状況です。

町長

用地買収を含め、多大な費用が必要で現時点では考えていません。

町長

③ 駐車場、調整池、児童



公園も現時点では考えていません。

建設課長

森谷川流域の開発行為で、駐車場の舗装、駐車場に建物を建てる等により、500㎡以上の変化があれば、要綱に応じて指導したい。